

保育だより

2024年 2月号

社会福祉法人いずみ会

幼保連携型認定こども園

つるた乳幼児園

園長 福澤 紀子

北津軽郡鶴田町大字鶴田字相原68-2

電話 0173 (22) 3765

「四つのところ～本物の愛」を給食室から

保育教諭 敦賀 裕子

赤ちゃんや子どもが大好きな私にとって、4月給食への移動は大変不安でした。給食も保育のうちと前園長先生がいつも口にしていたことですが、実際に自分が配置されると心からそうだと思うまでは時間がかかりました。

毎朝「今日の給食なあに～？」と子どもたちから声を掛けられ、また窓越しに毎日交わされる言葉が私の不安を自然に軽くしてくれました。保育は日々ドラマが展開され、一日、一時間と同じことは起きません。その瞬間は二度とないのです。

給食は摂取すべき栄養を考え、献立表を作成し、食材の発注、それも旬の食材、地産地消を考えます。そして、食べる時の子どもたちの笑顔を想像して時間までに提供することです。子どもたちが美味しいと言葉で伝えてくれた時、保育をしていた時と同じような喜びを感じるようになりました。何度も何度も給食室を覗き込んで話しかけてくる子どもたち、廊下に出たとき子どもたちが駆け寄り、次々に給食の話をしてくれます。一度聞いて

もまた、友達とともにまた……。

給食も保育のうちとは、このようなことだと思えるようになりました。月数が進み、今年度も早いもので後2か月を残すところとなりました。アレルギー児への除去食もあり細心の注意は必要ですが、最近子どもたちの笑顔に支えられている自分があります。おいしいものには、「今日の〇〇おいしかったよ」と必ず、声を掛けてくれる子どもたちです。「給食の先生が作ってくれたから、ちょっぴり食べてみるよ」「頑張って食べてみるよ」とうれしくなる思いを伝えてくれています。

つるた乳幼児園では保育者が給食を作り、子どもたちに提供しています。ようやく私も4月から給食を作り子どもたちと関わってきた中で、そのことが理解できました。給食から四つのところ、愛情こめて作る料理を通して、子どもたちに「だいすきだよ」の思いを込めてこれからもまた子どもたちが喜び、楽しんで食べられる給食を提供していきたいと思えます。





◆ 報 告 ◆

- ◎クリスマス募金報告 合計 94,837円
 ・鶴田町社会福祉協議会へ 34,837円
 ・ガザ地区人道危機緊急募金 60,000円
 (ユニセフ)

心のこもった募金と、毎年いただいている職員へのクリスマスプレゼントを含めまして捧げる事ができましたことを、報告致します。

- ◎「青の煌きダンス出前教室」 ※ 写真
 1月18日(木) 9時30分～10時
 若いお兄さんの指導の元、楽しく元気に、ダンスを踊ることができました。

◆ 行 事 ◆

- ◎第5回保育学校 2月29日(木) 18時～

◆ 予 告 ◆

- ◎成長を喜ぶ会・入園説明会 3月16日(土)
 ◎修了式及び感謝会(かなりや) 3月20日(木)
 ◎春期特別保育 3月21日(木)～31日(日)
 ◎進級・入園式(園児のみ) 4月1日(日)

● 子育て支援センターより ●

- ◎リフレッシュタイム 2月7日(水)・21日(水)
 ◎2023年度第2回育児講座
 「獅子の舞」

～親子で鶴田町伝統芸能にふれる～
 と き：2024年2月17日(土) 午前10時から
 ところ：つるた乳幼児園 にじのホール
 演 舞：鶴田町西中野組獅子舞保存会
 今から四百年以上前、病を追い払ったのが津軽獅子舞の始まりといわれ、鶴田町においては、西中野地区で三百数十年前から獅子舞が継承され現在に至っています。

「荒れた土地を切り拓き、平和で豊かな世帯を造る」という意味が込められ十三の舞から構成されています。次世代に向けて、力強く舞う姿を親子で鑑賞したいと思います。

どうぞ皆さんお誘いあわせのうえ、ご参加ください。

